



TITLE:

法令

AUTHOR(S):

---

CITATION:

法令. 經濟論叢 1930, 31(6): 917-918

ISSUE DATE:

1930-12-01

URL:

<https://doi.org/10.14989/129957>

RIGHT:

會學濟經學大國帝都京

# 叢論濟經

號 六 第

卷一十三第

行 發 日 一 月 二 十 年 五 和 昭

## 論 叢

銀行秘密の維持と所得税

法學博士

神戸 正雄

本居宣長の經濟思想

經濟學博士

本庄 榮治郎

利子に於ける勢力の作用

文學博士

高田 保馬

日本の家族制度と民法

文學博士

三浦 周行

## 說 苑

大量に就いて

經濟學士

蜷川 虎三

工業と商業との交渉

經濟學士

磯部 喜一

## 雜 錄

所得分配統計の研究方方法

經濟學博士

沙見 三郎

京都市に於ける消費組合

經濟學士

谷口 吉彦

金と物價との關係に就て

經濟學士

一谷 藤一郎

Westergaard の一著

法學博士

財部 靜治

## 法 令

郵便貯金利子割合ノ件中改正・米穀法第二條ノ規定ヲ樺太ニ施行スルノ件・米穀法第二條ノ規定ニ依リ米及粃ノ輸入税増加ノ件・昭和三年勅令第二十二號米穀法第二條ノ規定ニ依ル米及粃ノ輸入制限ニ關スル件中改正・無盡業法ヲ樺太ニ施行スルノ件

## 附 錄

新着外國經濟雜誌主要論題

本誌第三十一卷總目錄

# 法令

## 明治三十八年勅令第六十六號郵 便貯金利子割合ノ件中改正ノ件

勅令第六十二號 (昭和五年九月二十五日)

明治三十八年勅令第六十六號中左ノ通改正ス

第一項中「年四分八厘」ヲ「年四分二厘」ニ、「年五分四毛」ヲ

「年四分四厘四毛」ニ改ム

### 附則

本令ハ昭和五年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

### 【參照】

明治三十八年(五月十八日公布)勅令第六十六號(郵

便貯金利子割合ノ件)抄錄

### 第一項

郵便貯金ニ付スヘキ利子ノ割合ハ年四分八厘トス但シ朝鮮總督府臺灣總督府、及關東廳所管原簿竝樺太又ハ南洋群島ヲ表示スル記號ヲ付シタル原簿ニ登記シタル郵便貯金ニ付スヘキ利子ノ割合ハ年五分四毛トス

法 令

## 米穀法第二條ノ規定ヲ樺太ニ施行スルノ件

勅令第二百五號 (昭和五年十月二十九日)

米穀法第二條ノ規定ハ之ヲ樺太ニ施行ス

### 附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

## 米穀法第二條ノ規定ニ依リ米及 粃ノ輸入税増加ノ件

勅令第二百六號 (昭和五年十月二十九日)

米穀法第二條ノ規定ニ依リ米及粃ノ輸入税ハ昭和六年十二月三十一日迄毎百斤二圓トス

### 附則

本令ハ昭和五年十一月二十日ヨリ之ヲ施行ス

### 【參照】

大正十年(四月四日公布)法律第三十六號米穀法抄錄

第二條 政府ハ米穀ノ數量又ハ市價ヲ調節スル爲特ニ必要アリト認ムルトキハ勅令ヲ以テ期間ヲ指定シ米穀ノ輸入税ヲ増減若ハ免除シ又ハ其ノ輸入若ハ輸出ヲ制限スルコトヲ得

法令

昭和三年勅令第二十二號米穀法  
第二條ノ規定ニ依ル米及粳ノ輸入制限ニ關スル件中改正ノ件

勅令第二百七號 (昭和五年十月二十九日)

昭和三年勅令第二十二號中左ノ通改正ス

第一項中「昭和五年十二月三十一日」ヲ「昭和六年十二月三十一日」ニ改メ「臺灣ニ於テハ臺灣總督」ヲ次ニ「樺太ニ於テハ樺太廳長官」ヲ加フ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

【參照】

昭和三年(三月七日公布)勅令第二十二號抄錄

第一項

米及粳ノ輸入ハ昭和五年十二月三十一日迄ハ内地ニ於テハ農林大臣、朝鮮ニ於テハ朝鮮總督、臺灣ニ於テハ臺灣總督ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ之ヲ爲スコトヲ得ズ

無盡業法ヲ樺太ニ施行スルノ件

勅令第二百十二號 (昭和五年十一月四日)

第三十一卷 九一八 第六號 一五二

無盡業法ハ同法第六條、第二十四條第二號及第二十九條ノ規定ヲ除キ之ヲ樺太ニ施行ス但シ同法中主務大臣ノ職務ハ樺太廳長官之ヲ行フ

附則

本令ハ昭和六年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

【參照】

大正四年(六月二十一日公布)法律第二十四號

無盡業法抄錄

第六條 無盡業ノ營業區域ハ道府縣ノ區域内ニ於テ之ヲ定メ會社ニ在リテハ定款中ニ其ノ他ノ者ニ在リテハ事業方法書中ニ之ヲ記載スベシ

第二十四條 左ノ場合ニ於テハ會社ニ非サル無盡業者又ハ無盡業ヲ營ム會社ノ業務ヲ執行スル社員、取締役、監查役ヲ十圓以上千圓以下ノ過料ニ處ス

二 第六條ノ規定ニ依リ定メタル營業區域外ニ於テ營業ヲ爲シタルトキ

第二十九條 本法中主務大臣ノ職權ニ屬スル事項ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ地方長官ヲシテ之ヲ行ハシムルコトヲ得